

地盤品質判定士会中部支部 講演会 開催報告

開催日時：2025 年10 月3 日（金）13 時15 分～17 時00 分

開催場所：名古屋大学減災連携研究センター（名古屋市千種区不老町名古屋大学減災館内）

開催形式：現地・WEB 参加ハイブリッド形式

テーマ：「地盤・宅地の環境問題に関する最近の話題」

講演1 「自然由来の重金属を含む盛土材料の利用に関する話題（仮題）」 山田 優子（国際航業株式会社）

講演2 「環境影響評価に関する話題（仮題）」 辻 美咲（エヌエス環境株式会社）

講演3 「カーボンニュートラルの実現に向けた愛知県の取組」 藤田 一作（愛知県環境局地球温暖化対策課 課長補佐）

講演4 「災害廃棄物処理支援システムの提案および分別土の有効利用」 中野 正樹（名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻教授）

開催概要：2025年10月3日に地盤品質判定士会中部支部の講演会を開催しました。2025年の開催形式は現地参加とweb 参加の両形式とし、合計36名（現地参加 18名、WEB参加 14名、講師4名）にご参加を頂きました。4 名の講師の方をお招きし、貴重な講演を頂きました。

本講演会は、未来の地球を考えるうえで避けては通れない話題となっている環境問題のうち、自然由来の重金属が引き起こす問題や環境影響評価が必要となる開発行為、災害廃棄物の有効利用に関する内容等、地盤・宅地に関する環境問題に関する内容でした。

開催後のアンケートでは、各講演内容について中身が濃くやや難しい内容であったが、参考になった、満足のいく内容であった、などのお声を頂きました。

講演会場写真：

